

## 12月2日の「食品等の年末一斉取締り」監視指導実績 (県実施分)は次のとおりです。

### 1 出動状況

出動班数 9班  
出動人数 20名

### 2 監視指導結果

- (1) 立入施設数 252施設  
※スーパーに食肉販売店、魚介類販売店、飲食店などが入っている場合、立入施設数は、それぞれ1施設として計上しています。
- (2) 指導施設数 3施設  
(措置) 指導票を交付し、早急な改善を求めました。
- (3) 表示違反食品の発見 6件  
(措置) 指導票を交付し、早急な改善を求めました。

### 3 主な指導内容

- ・加工施設内での段ボール等の不要物を撤去すること
- ・冷凍ショーケースの霜取りを実施すること
- ・アレルギー物質や食品添加物を適切に表示すること

### 4 食品等の検査

食品に接触する容器包装について、蛍光染料の現場検査を行いました(38検体)。  
また、店頭で収去した輸入ワイン(10検体)については、中讃保健所において検査を実施しています。

### 5 注意喚起・啓発等

各施設に対して、手洗いの徹底、ノロウイルスやカンピロバクター等による食中毒防止対策について啓発を行いました。

備考：高松市実施分は除きます。